

# 先生からの

7年目を迎えた福原放課後児童 クラブは31人のお友だちが元気に 通っています。4月から人数が増 えとてもにぎやかになりました。 1日1日を大切に楽しく過ごし、 素敵な思い出を作っていきましょ うね。

首都圏にお住いの尾花沢出身の方をぜひご紹介い

よろしくお願いいたします。

参加してもらえるような会にしていきたいと思います。

故郷とのつながりを大切にしながら若い方にも

# あるから楽しいと話していました。

# 「みんなで遊ぶと楽しいね」 RPSPARAPPAR

学校の1~5年生31人が在籍してい 福原放課後児童クラブは、 福原小

子ども達は家にないおもちゃや本が 部屋で遊ぶなど元気に過ごしていま 切り身体を動かして遊んでいます。 飯を食べて午後からは体育館で思い 宿題を黙々とこなしていきます。ご す。午前中は勉強タイム。春休みの クラブでは、オセロ、 こども達は学校内の児童クラブの ンゴの立体パズルが流行っており、 トランプ、

ました。さら

りです。

バラリンピックも延期になることが決定的な状況です。

·日も早く終息し普通の生活に戻れることを願うばか

先日高校の同期生が都内でやっている焼鳥屋にお邪

偶然の出会い 冬だった今年 たとお聞きし に雪がなかっ は故郷尾花沢 記録的な暖



首都圏尾花沢会副理事長 伊藤和弘さん 東京都板橋区(行沢出身)

首都圏だより

# 地域おし協力隊

# Face book ▶



協力隊卒業!

尾花沢の魅力や地域おこし協力隊 の活動報告を日々更新しています。 ぜひご覧ください。

然ですが、自分は、今年の3月をもって協力隊を卒業

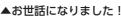
しました。 卒業することにしたのです。 と思うようになりました。それゆえ、 に、自分自身の責任で作物を栽培し、 知り合い、話を伺い、作業に携わらせていただくうち というのも、 4月からは、尾花沢市の制度を使って 「農業研修生」 自分は、この1年を通じて多くの方と

の方々に感謝の気持ちを申し上げます。 する予定です。 しました。さらに2年後には尾花沢で農家として独立 改めてこの1年、自分に関わってくださったすべて

となり、北郷ですいか栽培を学ばせていただくことに

本当にありがとうございました。

端となれるように精進しますので、尾花沢市に住む皆 覚悟しておりますが、 改めて、これからもよろしくお願いします。 から農家になるのは決して簡単なことではないと 立派な尾花沢すいか生産者の一





そして就農

^

松澤隊員





らしく生きられる社会」 「どこに住んでいても自分

違う人)の総称。日本のLG ジェンダー(心と体の性別が アル (両性愛者)、 性の同性愛者)、バイセクシュ ズ(女性の同性愛者)、ゲイ(男 の通りです。 8・9%もいることを知らな BTの人の割合が実は人口の みれさんにお話を伺ってきま した。伺ってきた内容は以下 そもそもLGBTとは、 トランス

究を始めたそうです。 でしょうか。 この状況を何とかしたいと研 起こっており、 言えない」現象が尾花沢でも 多様な性への偏見や について知ろうとしない人 いるために「言いたくても すみれさんは L G B

全体の半分を下回りました。 尾花沢ではまだ|| 葉が浸透 言葉の意味を知る人は43%と シケートでは、LGBTの市内の中学生を対象とした LGBTの

協力隊を1年で 生計を立てたい









尾花沢のLGBT問題現役高校生が考える

究している現役高校生斉藤す -マにLGBTについて研 を

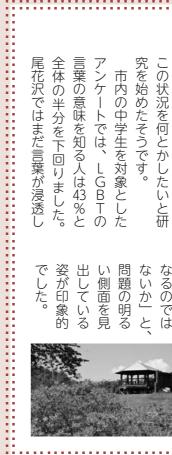
い方は非常に多いのではない

なるのでは

姿が印象的 い側面を見

問題の明る

ないか」と、



の問題を解決するためにはま と強く語るすみれさんは、 く自由に生きる権利がある。」 っても、全ての人が自分らし ていないのが現状です。 「都会であっても尾花沢であ

消するには、まずは知ること とで問題は徐々に解決されて ていくことが必要です。そう いか点検し、 差別に当たる習慣や常識がな です。多様な性について考え、 ず知ることが大事と力説しま して理解者を増やしていくこ 「LGBTの差別や偏見を解 一人一人が変え

いくのではないかと思いま

様々な意見が寄せられました。 寛容というのはまちの強みに た田舎で性的マイ 報活動には、 悠美館で行った 「尾花沢のようなのんびりし すみれさんが令和元年夏に 市民の方から LGBTの広 ノリティに

たそうです。やはり若い方には存在自体が知られてい との事でした。「首都圏尾花沢会」の事は知らなかっ ろ寺内の出身で大学進学の為上京し勉学に励んでいる は尾花沢出身だよ」と紹介されました。話をしたとこ 魔したところ、店長に「今日来ているアルバイトの子

なかったと改めて実感しました。

首都圏尾花沢会も発足から4年を迎えようとしてい